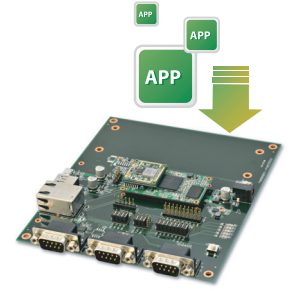


# 無線LANアプリケーション組み込み用 ソフトウェア開発キット SX-IMAPP-SDK



## 簡単にOEM仕様の無線機能組み込みを実現

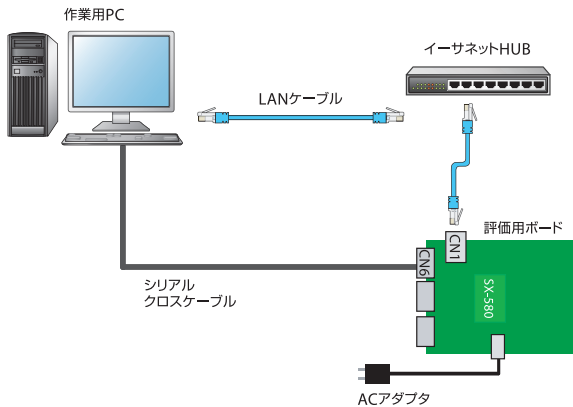
### 概要

SX-IMAPP-SDKは、Linux組み込みソフトウェア開発者用のアプリケーションソフトウェア開発キットです。弊社の超小型CPU搭載IEEE 802.11a/b/g/n対応無線LANモジュール「SX-580」を開発プラットフォームに、お客様が独自で各種のアプリケーション機能を開発・実装することができます。

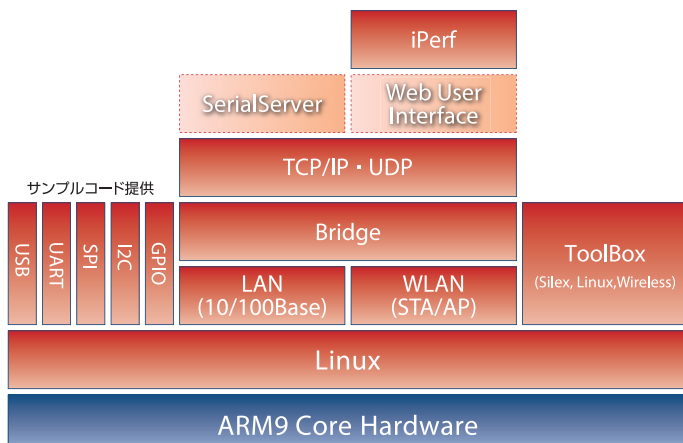
無線組み込み開発で大きな負荷となりがちな、無線LANドライバ、エンタープライズレベルのセキュリティサブリカント、TCP/IPプロトコルスタックはSX-580上で対応しているため、短期間・少ない開発投資で、お客様が独自にセキュアな無線ソリューション構築が可能です。スマートフォンやタブレットのビジネスシーンでの利用に伴い、対応が急務となっているさまざまな少量業務用製品の無線化にも最適です。

UART/USB/Ethernet以外に、SPI、I2C、GPIOのインタフェース開発も行え、既存製品のワイヤレス化を柔軟に支援します。

キットには機能開発に必要な開発環境、ソースコード、ドキュメントを含んでいますので、お客様側では作業用のPCとシリアルコンソール対応のターミナルソフトがあれば、すぐにお使いいただけます。



### 機能ブロック図



---SX-580標準版に搭載

### 概要

業務用プリンタ、医療機器、商業車、搬送台車、業務用特殊車両、プログラマブルコントローラ、産業機器制御盤、業務用音響機器、他

### 製品仕様

型番	SX-IMAPP-SDK
開発プラットフォーム ハードウェア	<ul style="list-style-type: none"> <li>● SX-580-2700DMモジュール (ROM:32MB / RAM:64MB)</li> <li>● 開発用インタフェースボード</li> <li>● 無線LANアンテナ x 1</li> <li>● RS-232Cケーブル x 1</li> <li>● LANケーブル x 1</li> <li>● USBケーブル x 1</li> <li>● ACアダプタ x 1</li> </ul>
ソフトウェア同梱物	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 開発環境イメージ</li> <li>● 開発用ソースコード・ツール(ソース・バイナリ)</li> <li>● サンプルコード(ソース)</li> <li>● 各種ドキュメント(PDF)</li> </ul>
ドキュメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>● スタートアップガイド 購入時からの準備および動作確認方法について解説</li> <li>● デベロッパーズガイド 開発環境構築方法やアプリケーション実装方法の解説</li> <li>● ソフトウェアマニュアル ソフトウェアの構成や特徴に関する詳細な技術情報を記載</li> <li>● ハードウェアマニュアル ハードウェアに関する仕様や技術情報を記載</li> <li>● SX-6K3-WLANドライバマニュアル 無線LANインタフェースの設定や使用方法について解説</li> </ul>

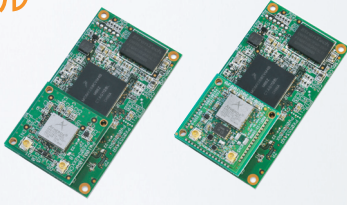
- ・本製品のご利用にはご契約時に、秘密保持契約書の締結が必要です。
- ・上記ソフトウェア成果物とドキュメントは、弊社専用WEBページからダウンロード提供とします。ご契約完了時点で、弊社より、WEBアクセス用のアカウントをご用意いたします。
- ・本SDK製品本体に技術・保守サポートサービスは含まれていません。別途、技術サポート契約をご希望の場合は、弊社営業担当者までお問い合わせください。

### 製品ラインナップ

	SX-580-2700DM 無線LANモジュール	開発用インタフェース ボード + ケーブル類	ソフトウェア同梱物 + ドキュメント
SX-IMAPP-SDK	○	○	○
SX-580-DVK	○	○	×
SX-580-2700DM	○	×	×

## 弊社ワイヤレスファミリーラインナップ

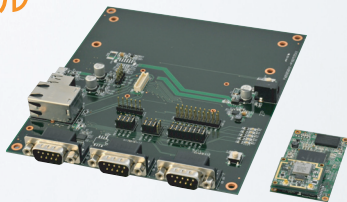
### インテリジェントタイプ 無線LANモジュール SX-570/SX-580



SX-570/SX-580は、短期間で簡単に各種機器のIEEE802.11b/g/n (SX-570) または IEEE 802.11a/b/g/n (SX-580) 対応を実現する超小型無線LANモジュールです。

- TCP/IPプロトコルスタックと無線ドライバをオンボード搭載  
無線ドライバ開発無しに無線機能の搭載を実現  
ユーザが作成したLinuxアプリケーションをSX-570/SX-580に組み込む事が可能
- エンタープライズセキュリティサブリカントを標準搭載  
WEP, WPA, WPA2, IEEE 802.1X認証
- 外形寸法 ; W:55 x D:30 x H:9.8mm(SX-570)、 H:10.8mm(SX-580)
- 機能
  - ソケットプログラムで、シリアル機器の無線ネットワーク化を実現
    - ・ RawTCP機能
    - ・ RFC2217 (リモートモデム)
    - ・ Ecableモード
    - ・ プリントサーバモード
  - EthernetLANの無線ブリッジ化が可能 (アクセスポイントモード対応可)

### インテリジェントタイプ 無線LANモジュール 評価キット SX-580-6900



評価ボード「SX-580-6900」は、SX-580モジュールを使用するために必要なソフトウェアおよびハードウェアの開発評価を可能にします。  
評価ボードにはI/Oコネクタや接続ケーブル、電源供給回路が搭載されていますので、ご購入後にすぐにご評価頂けます。

- 同梱物
  - SX-580-2700 (ROM: 8MB/RAM:64MB)
  - 開発用インタフェースボード
  - 無線LANアンテナ x 1
  - RS-232Cケーブル x 1
  - LANケーブル x 1
  - USBケーブル x 1
  - ACアダプタ x 1
- SX-580搭載のアプリケーションの基本機能を評価頂けます。

## 製品仕様

型番	SX-570-2700	SX-580-2700
CPU	Freescale i.MX 280 ARM9 / 454MHz	
メモリ	8MB ROM / 64MB RAM	
無線モジュール	SX-SDMGN	SX-SDMAN
無線規格	IEEE 802.11b/g/n	IEEE 802.11a/b/g/n
アンテナ端子	U.FL互換コネクタ x 2	
プロトコル	TCP/IP	
インタフェース	UART/Ethernet (10BaseT/100BaseTX) ※	
OS	Linux	
セキュリティ	WEP / WPA / WPA2 IEEE 802.1X(LEAP, PEAP, TTLS, TLS, EAP-FAST)	
動作電圧	5V ±5%	
動作環境条件	動作温度:-20~+85°C 動作湿度:20%~80%RH	動作温度:-10~+70°C 動作湿度:20%~80%RH
保存環境条件	保存温度:-40~+85°C 保存湿度:20%~85%RH	保存温度:-20~+85°C 保存湿度:20%~85%RH

※ USB/SPI/I2C/GPIOインタフェースに関しましては、弊社までお問い合わせ下さい

## SX-IMAPP-SDKとSX-580-6900の比較

	SX-IMAPP-SDK ※	SX-580-6900
用途	アプリケーション開発	SX-580 搭載機能評価
機能		
速度評価	○	×
アクセスポイントモード	○	○
ステーションブリッジモード	×	○
シリアルサーバ	×	○
Web・ツール設定	×	○
インタフェース		
UART	○	○
SPI	○	×
I2C	○	×
USB	○	×
GPIO	○	×

※ 初期状態を示します。各機能のサンプルはございません



●記載された社名及び製品名は各社の登録商標または商標です。  
●改良のため、予告なく仕様を変更することがあります。記載の仕様は2017年4月現在のものです。